

ゴルフを愛してるっす
ゴルフ・カフェ「我・想」のマスター

ゴルフメンタル面で「失望から生還」したお客と
「イン・スイング・フォールーティーン」システムについて語る

マスター 「見違えましたねー今日」

お客 「ええ。もう嬉しくって！でもそれお世辞？」

マスター 「お世辞じゃないですよ、いつも練習場を出てる、あのスゴイショット！
コースでボンボンでるなんて！劇的でしたね！」

「今、どんなお気持ち？」

お客 「金縛りって知ってるでしょ、あれがなくなったのよ。」

「スタートホールの頭真っ白、ないのよ。んも〜快適」

マスター 「見違えましたよ！」

お客 「ええ、もう〜やったって感じよ。プォー ルーティーン！」

マスター 「シンプルなんですってね、アプローチやパターにも！」
「どうでした？」

お客 「ええ、ええ快適よ！いつも悩むのよね。」

「悩むっていうか、色んなこと頭にきちゃって

困っちゃうのよ。」

「それがシンプル！悩むことなくなっちゃったのよ。」

「ん〜もうほんと快適。こんなゴルフあるなんて、信じられない！」

マスター 「いつもと違いますね、今夜のお客さん」

お客 「ええ、もう〜だから信じられないのよ、生まれ変わったって感じよ。」

「身も心もすっきり！」

「今夜のビールおいしいね!!!」

お客 「“力” “技術” “テクニク” —ゴルフ雑誌の目次を総なめするようないかつては、
シングル入りも間近と思われた「私くし」
年齢を重ね、体調も崩し、再び、再び、再び“力”の“技術”の“テクニク”のど
いっておられない、いられない…今日このごろ。

マスター 「気付いてほしいですね〜、もうひとつの、いや“ワンランク上”のゴルフプレーがある
ことに気付いてほしい」

お客 「たとえば…マイコースの1番と8番、午後13番から18番までいつも大タタキ
しちゃうのよ！」

「たとえば…頭が何したらいいのか、ごちゃごちゃになっちゃうのよ！」

「たとえば…そんな時、体、カナシバリ…経験あるでしょ？」

“力” “テクニク” はゴルフプレーにおいて近視眼的な行動を引き起こすといわれています。
たとえば…麻薬やアルコールの摂取により、つねに正常な感情を変えてしまっているように。実際の
の身体状態—身体内部環境・筋肉・筋骨格など—に関して、脳と心に誤った情報を伝えてしまっ
ています。

それによって引き起こされた行動結果に、私達は貴重な人生の時間を奴隷化していませんか？

そのような歪みを引き起こす最大の要因は、欲望、欲求でしょう。

「システム」という方法は…人間の欲望と“ぶつからない”

「システム」という方法は…人間を常にポジティブに保ち、欲望というネガティブと手を結びたが
る…そして、失敗という経験と「ぶつかりません。」

「システム」という方法は…目標の背後にある意図を「ゆがめない」

「システム」という方法は…繰り返し同一スイングをするという、スイングの意図に「かなって」
います。

寄り道した人が出逢うワンランク上のゴルフ人生、あなたのゴルフを異次元の世界へ引き上げます。

“イン・スイング・フォールーティーンシステム”による「ワン・アップ・ゴルフ・IN・ハート」

エンジョ〜イ。田舎のゴルフ！

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
11 NOVEMBER	1	2	3	4	5	
6	7	8	9 百合	10	11	12 百合
13	14	15	16 百合	17 らうんど	18	19 百合
20	21	22	23	24	25 らうんど	26 百合
27	28	29 らうんど	30 百合			

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
						1 百合
4	5 らうんど	6	7 百合	8	9	10 百合
11	12 らうんど	13	14 百合	15	16	17 百合
18	19	20	21 百合	22 らうんど	23	24 百合
25	26 らうんど	27	28 百合	29	30	31